



先週の節分 week では心の中の鬼について子どもたちと一緒に話し合い、自分の気持ちを知る場を設けてきました。このように少しずつ内面や感情に触れたサークルタイムをしていきたいと思い、最近では対話（言葉による伝え合い）を大切に活動しています。自分の気持ちや相手の気持ちに気づき、心の育ちを支える活動は松陽こども園の方針、3つのゼンの『積善（せきぜん）』の部分にあたります。

①「何か困ったことはない？」と子どもたちに聞いてみました



何か困ったことはない？

トイレのスリッパ片付けていない子がいたよ

みんなが怒るのが困る

困ったね。先生もみんなが「トイレのスリッパ片付けてないよ」
「先生！〇〇くん、手洗ってなかった」
って怒って伝えている姿をよく見るなあ。
伝えてあげるのは良いことだけど、伝え方はどうかなあ。どうすればいいかな？

優しく言えばいいんじゃない？

先生に言いに行くんじゃなくて自分で友だちに言ってみる！

言われた人はどうする？

無視しない

「分かったよ」とか「ありがとう」とか言う

そしたらハートいっぱいになるね！



②ハートを見つけよう♡

①のサークルタイムで出た「ハートいっぱい」の表現が子どもたちにとっては分かりやすかった様子でした。素敵な表現だったので、毎日「ハート見つけ」のサークルタイムをしています。

今日はどんなハートを見つけた？

「寒いと思った時に、お友だちがドアを閉めてくれた！」



「ゴミが落ちていたのを拾ってくれた」

「ご飯をこぼしたときに、誰かが拭いてくれた！」



「落とした手袋を友だちが拾ってくれた」

「ママがいつもおもちゃを片付けてくれる」

相手の思いやりに気がつきました♡



そして

「みんなの磁石（生活マークの磁石）ぐしゃぐしゃだったから直しておいたよ」

「椅子、重ねすぎだったから直したよ」

**自分も“人のために何かをやってあげたい”
と思うようになってきました♡**

サークルタイムで出た心温まる対話を紹介します♡

何か困ったことはない？

今日、こども園行きたくなくて困った。

みんなも行きたくない日があるよね。そんな時どうしてる？

『あと2回行ったら休み』って休みを待ってるよ。
・大好きなお人形さんと一緒にこども園へ行くのはどうかな？いつもお人形さんは車でお留守番してるよ。

みんなの声がうるさい時があつて困る。

大きな音が苦手な子もいるよね。どうする？

・大きな声を出さない。
・お部屋で遊ぶときはダンゴムシみたいな声の小ささにしたらどう？

転んだ時痛くて困った。

それは嫌だったね。友だちが転んでしまった時、どうしてあげたらいいか？

・助けてあげる！
・「大丈夫？」って聞いてあげる。

園庭で一緒に遊んでいた友だちがどこかに行つて見つからなくなって困った。

どうしたらいいかな？

・名前を大きな声で呼んでみるのはどう？
・一緒に探してあげるよ。

